

第30回 兵庫ふれあい美術展



詳しくはこちら

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真及び鈴懸の径絵画(「花」と「兵庫の風物」)をテーマとした日本画・洋画の小品を公募する作品展です。満15歳以上で、兵庫県内に在住・在勤・在学する方、県内の美術等教室に通われている方は奮ってご応募ください。

優秀作品には、兵庫県知事賞ほか多数の賞が贈られます。すべての応募作品を原田の森ギャラリーの大展示室に展示します。

今回から、出品方法が一部変更になりました。詳細は当協会ホームページ(右上の二次元コード)をご確認ください。

【応募締切】10月31日(木)

【会期】12月19日(木)〜22日(日) 10時〜17時(最終日は14時まで)

【場所】原田の森ギャラリー本館2階 大展示室

【問い合わせ】当協会「兵庫ふれあい美術展」係 ☎078-321-2002



昨年度の会場の様子



昨年度の兵庫県知事賞を受賞した渡部和枝さんの作品「TSUNAGU・23」(洋画)

作品募集

10月末まで

出品方法が一部変更になりました



題字：井茂圭洞(書家・文化勲章受章者)

447号

2024年9月号

SNS やっています!



Facebook



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部

〒650-0011 神戸市中央区下山手通

4丁目16番3号(兵庫県会館内)

Tel.078-321-2002

編集・発行人/西上三鶴

(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長

▼ <https://hyogo-arts.or.jp>



兵庫県文化賞受賞者小品展



詳しくはこちら

兵庫県文化賞の受賞者で設立された「兵庫県文化賞受賞者懇話会」が主催する作品展が、今年も開催されます。県最高位の賞で顕彰された芸術家、文化功労者による日本画、洋画、書、工芸などの作品が展示されます。作品のサイズは色紙相当の平面、あるいは立体の小品です。すべての展示作品は入札方式で購入ができ、収益の一部は芸術文化の振興と普及活動を支援するために寄付されます。入場は無料です。

【会場・会期】※各会場の開場時間は兵庫県いなみ野学園を除き、原則10時から17時まで

9月26日(木)〜29日(日)／兵庫県民アートギャラリー(神戸市)

10月10日(木)〜13日(日)／丹波の森公苑(丹波市) ※初日は13時から、最終日は15時まで

10月18日(金)〜20日(日)／但馬文教府(豊岡市)

10月23日(水)〜26日(土)／兵庫県いなみ野学園(加古川市) ※開場時間は9時から16時まで 最終日は15時まで

10月30日(水)〜11月2日(土)／淡路文化会館(淡路市) ※初日は13時から

県内5地域を巡回開催!

出品予定者

天野富美男(洋画)	納 健(彫刻・洋画)	中辻 悦子(絵画)
井茂 圭洞(書道)	片岡真太郎*(洋画)	中西 省伍*(服飾デザイン)
石阪 春生*(洋画)	河口 龍夫(現代美術)	中西 勝*(洋画)
市野 元和(陶芸)	黒田 賢一(書道)	西田 真人(日本画)
伊藤 一翔(書道)	菅野 清峯*(書道)	西端 正(陶芸)
稲畑 汀子*(俳句)	高崎研一郎*(洋画)	松谷 武判(現代美術)
植松 奎二(彫刻)	田島 征彦(絵画)	森井 禎紹(写真)
牛丸 好一(書道)	田中 徹夫(書道)	山根 互清(書道)
大上 巧(陶芸)	谷川 浩司(将棋)	山本 和子(染織工芸)
岡田 淳(文学)	坪内 稔典(俳句)	(五十音順)
小倉 健(陶芸)	友定 聖雄(工芸)	※ご遺族にご協力いただきました

令和6年度 ふれあい文化の祭典

10月のイベント

詳細は各イベントの事務局にお問い合わせください。



ふれあい文化の祭典HP

ひょうご名流舞踊の会

兵庫の各流派舞踊家が一堂に会し、日本舞踊を通して華やかで粋な世界をお届けします。

【日時】10月6日(日)10時30分〜18時(予定)

【場所】神戸国際会館こくさいホール

【入場料】6,000円

【問い合わせ】☎078-362-7086(平日)9時30分〜17時30分 兵庫県舞踊文化協会



詩のフェスタひょうご

「今、詩のある場所」と題し、第一線で活躍する詩人・翻訳家の山崎佳代子氏による講演会を行います。

【日時】10月6日(日)13時30分〜16時30分

【場所】ラッセホール サンフラワー【入場料】無料(要事前申込み・先着100名まで。9月20日(金)締切)【問い合わせ】☎078-881-3702 詩のフェスタひょうご実行委員会



ひょうご大茶会

優雅な雰囲気漂う県公館での茶会をご堪能ください。ふれあい茶席(高校生以下の方に無料で一席呈茶)もあります。

【日時】10月26日(土)9時30分〜15時【場所】兵庫県公館

【入場料】有料(茶券必要)※高校生以下の方は一席無料(当日先着50名まで)

【問い合わせ】兵庫県茶道協会ホームページ内問い合わせフォームまたは☎090-4765-1421(橋本)



ひょうご吟剣詩舞道祭

各種大会の優秀吟者や剣詩舞の発表、兵庫県内の各流派代表者による勇壮にして華麗な合吟コンクールを行います。

【日時】10月27日(日)10時〜17時(予定)【場所】明石市民会館【入場料】無料

【問い合わせ】☎・FAX 078-361-3336 兵庫県吟詠連盟

※事務所に常駐していないため、FAXでご連絡ください。





兵庫県写真作家協会 特別展



一瞬をとらえた感性豊かな作品40点を展示

兵庫県写真作家協会は、昭和30年に県内の写真作家の親睦と写真文化の向上を図る目的で設立され、来年に創立70周年を迎えます。会員数も当初の36人から現在は200人が所属する組織へと成長しています。この展覧会では同協会の会員・会友40人の力作を展示します。ぜひ高覧ください。

- 【会期】 9月18日(水)~22日(日) 10時~17時(最終日は16時閉場)
- 【場所】 兵庫県民アートギャラリー特別展示室(兵庫県民会館1階)
- 【料金】 無料



関西フィルハーモニー管弦楽団

令和6年度 県民芸術劇場(一般公演) 9、10、11月の予定

優れた舞台芸術を身近に鑑賞・体験していただく県民芸術劇場を、県内各地で開催しています。ご家族やご友人とお楽しみいただける一般向け(有料)の9月から11月までの公演をご紹介します。ぜひご来場ください。

公演名	公演団体	日時	場所	問い合わせ
11ぴきのねことぶた	人形劇団クラルテ	9月8日(日) 14:00~	さよう文化情報センター おりひめ文化ホール	佐用町教育委員会事務局 生涯学習課(0790)82-3336
TAMBA SUPER BRASS LIVE vol.9 ブラックボトムブラッスバンド	BLACK BOTTOM BRASS BAND	10月13日(日) 14:00~	丹波市立ライフピアいちじ ま大ホール	丹波市まちづくり部文化・ スポーツ課(0795)74-1050
ニューオリンズ ブラッスバンドコンサート	BLACK BOTTOM BRASS BAND	10月17日(木) 13:30~	多可町文化会館ベルディー ホール	多可町生涯学習課文化会館 (0795)32-1300
名曲インヴェイション・コンサート	関西フィルハーモニー 管弦楽団	11月8日(金) 14:00~	たつの市総合文化会館 赤とんぼ文化ホール 大ホール	公益財団法人童謡の里龍野文化 振興財団(0791)63-1888
マリンバ&世界の打楽器 スペシャルコンサート ~心に響く音の世界~	MARIMBISTAS	11月10日(日) 14:00~	市川町文化センター ひまわりホール	市川町文化センター (0790)26-0969

催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県民アートギャラリー ☎078-321-2131 ※入場無料

- 第29回 神戸 YPC 写真展 <2階> 写真約50点 9月4日(水)~9月9日(月)
- 第27回 游神書道展 <1階> 書約25点 9月6日(金)~9月8日(日)
- 愛前会展 <1階> 書約100点 9月6日(金)~9月8日(日)
- 第56回 甲墨会展 <2階> 書約26点 9月9日(月)~9月11日(水)
- 神戸市日本保育協会 のびのび絵画展 <2階> 児童絵画約100点 9月9日(月)~9月11日(水)
- 第39回 美術クラブ「創」展 <1階> 絵画約30点 9月12日(木)~9月16日(月)
- 第51回 表装美術展 <2階> 表装作品約100点 9月14日(土)~9月15日(日)
- 兵庫県写真作家協会 特別展 <1階> 写真約40点 9月18日(水)~9月22日(日)
- 第50回 兵庫県総合水彩画展 <2階> 洋画約45点 9月17日(火)~9月22日(日)
- 兵庫県日本画家連盟会員・小品展、県民会館ありがとう展 <2階> 日本画約20点 9月17日(火)~9月22日(日)
- 【公募】彩華国際水墨画・墨彩画展2024 <2階> 水墨画・墨彩画約100点 9月19日(木)~9月22日(日)
- 2024兵庫県文化賞受賞者小品展 <1階> 日本画・洋画・書等の色紙約30点 9月26日(水)~9月29日(日)
- 第59回 神戸市高齢者美術作品展 <2階> 日本画・洋画・書・陶芸・写真約100点 9月26日(水)~9月30日(月)
- カメラで散歩写真展 <2階> 写真約40点 9月26日(水)~9月29日(日)

ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005 ※入場無料

- 兵庫県民会館ロビーコンサート <1階ロビー> 9月14日(土)14:00~14:30
- 兵庫県立西宮高等学校41期生によるアンサンブルコンサート
- 兵庫県美術家同盟新進作家展(後期) 9月2日(月)~9月30日(月)
- 兵庫県美術家同盟会員による洋画作品7点 ※水、木、日曜日は休室

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607

- レクイエム 猫と肖像と一人の画家 9月14日(土)~12月15日(日)
- 「死」を見つめ、描き続けてきた横尾忠則が、これまでに見送ってきた親しい人々と愛猫に想いを馳せる展覧会。愛しい者たちが彼岸と此岸を往来し、時空を超えて共存するヨコオワールドを体感できる場となれば幸いです。
- ※入場料700円ほか【友の会割引あり】

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料

- 鈴木源二個展-創造の軌跡- <本館1階> 油彩約40点 9月4日(水)~9月8日(日)
- 第51回在日朝鮮学生美術展神戸展 <本館2階> 絵画・写真・立体ほか約1200点 9月4日(水)~9月8日(日)
- 2024神戸新世紀小品展 <東館1階> 油彩・水彩・アクリル約70点 9月4日(水)~9月8日(日)
- 3カ国写真クラブ合同展2024 <東館2階> 写真約90点 9月4日(水)~9月8日(日)
- 第41回国画会神戸作家展 <本館1階> 油彩・版画約40点 9月10日(火)~9月15日(日)
- 2024年第4回公募 maru arts 展 <東館1・2階> 油彩・水彩・アクリル・日本画・デザイン・立体ほか約150点 9月11日(水)~9月15日(日)
- 第8回こうべ障がい者芸術フェスタ HUG+展2024 <本館2階> 書・絵画・工芸・手芸ほか約520点 ※9月17日(火)休館 9月14日(土)~9月21日(土)
- 関西春陽会絵画部展2024 <本館1階> 油彩・アクリル・クレパス画約40点 9月18日(水)~9月22日(日)
- 公募 第46回青朝会日本水墨画展 兵庫巡回展 <東館1・2階> 水墨画約100点 9月18日(水)~9月22日(日)
- 枝川真理の鉛筆画教室作品展 <東館2階> 鉛筆画約50点 9月24日(火)休館 9月23日(月・祝)~9月29日(日)
- 関西春陽会版画展2024 <東館1階> 版画約30点 9月25日(水)~9月29日(日)
- 第37回日本の自然を描く展 西日本展 <本館2階> 油彩・日本画・水彩画・アクリル約500点 9月26日(水)~9月29日(日)
- ※入場料 一般600円、高大生400円、中学生以下無料
- 🎁 10組20人にチケットプレゼント。締切9月12日(木)必着
- 第9回コジーキルト作品展 <本館1階> パッチワークキルト約100点 9月27日(金)~9月29日(日)
- Pur a pur(プーアプー)作品展 <障害者アートギャラリー> 水彩約20点 ~9月27日(金)

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキか FAX で送付。
 *応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
 *応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会にて厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時~21時・月曜休み※祝日の場合翌日



https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員登録)
アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約8分

尼崎市・公益財団法人尼崎市文化振興財団・兵庫県立尼崎青少年創造劇場 共催事業/兵庫県立ピッコロ劇団設立30周年記念
兵庫県立ピッコロ劇団第80回公演 尼崎市第8回「近松賞」受賞作品

「宇宙に缶詰」

近松門左衛門ゆかりの地・尼崎市が実施する、次代の優れた劇作家を発掘する「近松賞」。その第8回「近松賞」に輝いた『宇宙に缶詰』を、尼崎市に本拠地がある兵庫県立ピッコロ劇団が上演します。去る8月20日には公演関係者が松本真尼崎市長を表敬訪問。稽古の様子や上演に向けた抱負を語りました。



(左から)松本真尼崎市長、肥田知浩さん(作/歌手役)、サリngROCKさん(演出)、孫高宏(兄役)、谷口遼(弟役)

【ものがたり】ある男の脳みそのコピーが、缶詰型の探査機で惑星におくられた。やがて男が地球で過ごした日々、兄やかつての恋人との風景が異星の空間に浮かび上がる…

【作】肥田知浩 【演出】サリngROCK(突劇金魚)

【日時】9月14日(土)17時、15日(日)11時/16時、16日(月・祝)11時/16時、18日(水)14時 ※17日(火)休演

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般3,500円、大学生・専門学校生2,500円、高校生以下2,000円

ピッコロシアター鑑賞劇場 文学座「撰」

戦前戦後の激動の日本で、彼女は何に怒り、何と闘い、何に歓喜し、何を貫こうとしたのか。日本を代表する舞台美術家・朝倉撰の青春、そして芸術家としての原点を描く。

【作】瀬戸口郁 【演出】西川信廣

【日時】11月9日(土)14時30分/10日(日)13時30分 【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般5,000円、25歳以下2,000円 【発売日】9月12日(木)

ピッコロ ベイビー・プログラム

くわえ・ぱぺっとステージ

「ビーンズ・ドリーム ~まめちゃんのゆめ~」

ある日、たねをまきました。あら、あら、とってもふしぎ！たねからうまれた豆ちゃんに、足がはえて歩きます—いたずらな「まめちゃん」の冒険を楽しくえがいた、0才から3才の子どものための人形劇。

【作・演出】つけくわえ

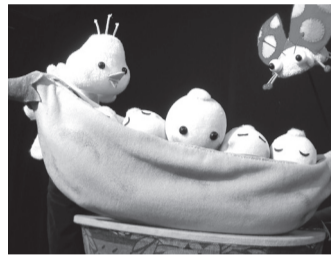
【日時】9月27日(金)11時/14時(各回先着60名)

【上演時間】小作品2本で30分

★人形劇のあと、つけくわえさんによるタオルを使った人形作りのワークショップ有(30分)

【場所】ピッコロシアター 中ホール

【入場料】〈自由席〉こども500円、その保護者500円
こどもを伴わない大人のみ一人1,000円



ビーンズ・ドリーム



パンツでパンツ(同時上演)



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時~17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://www.gcenter-hyogo.jp

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

芸術文化センター管弦楽団第156回定期演奏会
阪神・淡路大震災30年/開館20周年記念

佐渡 裕 マーラー8番「千人の交響曲」

2025年に開館20周年を迎える芸術文化センターの1月PAC定期演奏会は、阪神・淡路大震災発生から30年の日に初日を迎えます。前半は今回の演奏会のために書かれた新作、大友良英作曲「そらとみらいと」。後半はマーラー8番「千人の交響曲」。大規模編成で宇宙から降り注ぐような壮大な響きをご堪能ください。

【日時】2025年1月17日(金)17時46分、18日(土)、19日(日)15時【発売日】先行：9月6日(金)、一般：9月8日(日)【入場料】A席5,000円、B席4,000円、C席2,500円、D席1,000円【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール



©Takashi Iijima 佐渡裕

古楽の愉しみ

バロック・オペラ・エボリューション2025/開館20周年記念

濱田芳通&アントネッロの「オルフェオ」

およそ400年前、のちに”オペラ”と呼ばれる新しい芸術の旗手となった天才作曲家モンテヴェルディ。その時代の躍動するスピリットを、古楽界の才人・濱田芳通が生き生きと現代に蘇らせます！

今こそ新鮮で特別な”バロック・オペラ体験”を！

【日時】2025年2月15日(土)、16日(日)各日14時【発売日】先行：9月5日(木)、一般：10月20日(日)【入場料】A席12,000円、B席8,000円、C席5,000円

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール



濱田芳通



坂下忠弘



©Ayane Shindo 岡崎陽香

セツアンの善人

葵わかなが二役を演じ分ける！善人とは？幸福とは？現代社会を照射する寓意劇。

これまで数々のプレヒト作品を手掛けた白井晃の演出で、葵わかな、木村達成など若手からベテラン総勢17名の個性あふれるキャストが集結。

歌ありライブ演奏ありの臨場感あふれる舞台をお届けします。

【作】ベルトルト・プレヒト【音楽】パウル・デッサウ【翻訳】酒寄進一【上演台本・演出】白井晃【音楽監督】国広和毅

【出演】葵わかな、木村達成、渡部豪太、七瀬なつみ、あめくみちこ、小林勝也、松澤一之、小宮孝泰、ラサール石井 ほか

【日時】11月9日(土)、10日(日)各日13時

【入場料】9,500円(全席指定)

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール



©山崎伸康



兵庫県民会館

駐車場36台完備(24時間営業)

兵庫県民会館は、耐震診断を実施しています。

2024年(令和6年)10月以降のホール等のご利用をご希望の方は、兵庫県民会館までお問合せください。
※2024年9月までのご利用については、通常通り受付しております。

兵庫県民会館
ホームページ



〒650-0011
神戸市中央区下山手通
4丁目16番3号

【アクセス】

▷地下鉄山手線「県庁前駅」下車すぐ
▷JR神戸線「元町駅」・阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ

TEL. 078-321-2131

FAX. 078-321-2138

https://hyogo-arts.or.jp

お電話(9時~18時)またはHPのお問合せフォームまで

診断結果		R6年度		R7年度		R8年度	
耐震性無	倒壊に至る可能性がある	通常利用	貸館利用停止	会館全体利用停止(一時閉館)			
		R6.4~9	R6.10~				
耐震性有	倒壊しにくい			通常利用	貸館利用停止	会館全体利用停止(一時閉館)	
	倒壊しない	通常利用		R7.4~12	R8.1~		



「アート de 元気ネットワークひょうご2024」で芸術の秋満喫を

地域で開催されているアートフェスティバルや芸術・文化事業が連携し、まちの活性化につなげる「アート de 元気ネットワークひょうご2024」の取り組みが県内各地で展開されています。開催される美術祭は右表および下記事の通りです。お誘いあわせのうえ、芸術の秋をお楽しみください。

事業名	会期	場所
Toyooka Art Season 2024	開催中～2025年3月31日(月)	豊岡市民会館、豊岡市民プラザほか市内各所
神戸六甲ミーツ・アート2024 beyond	8月24日(土)～11月24日(日)	六甲山上施設9会場
木彫フォークアートおおや	9月13日(金)～29日(日)	養父市立おおやホール
丹波篠山・まちなみアートフェスティバル2024	9月14日(土)～23日(月・振休) ※17・18日休廊	丹波篠山市河原町妻入商家群
IKUHART PROJECT 2024	9月末～11月30日(土)	五斗長垣内遺跡活用拠点施設ほか
たつのアート2024 水の魔法	10月14日(月・祝)、11月9日(土)～24日(日)	赤とんぼ文化ホール中ホールほか
あさご芸術の森アートフェスティバル	10月19日(土)・20日(日)、11月17日(日)	あさご芸術の森美術館ほか

【問い合わせ】アート de 元気ネットワークひょうご推進会議事務局 ☎078-362-3171

第30回公募展木彫フォークアートおおや 展覧会、コレクション展など



日本文化の原点ともいえる木を素材とした、私たちの生活に身近で親しみやすい、温もりや安らぎを与えてくれる「フォークアート」の全国公募展です。「ふるさとの命」が詰まったユニークな木彫作品が全国から毎年約100点集まります。第30回目を記念し、歴代優秀作品を一挙に紹介するコレクション展も行われます。

▶展覧会◀【会期】9月13日(金)～29日(日)9時～17時 ※期間中無休【場所】養父市立おおやホール(養父市大屋町山路7)【料金】無料

▶第30回記念事業「木彫フォークアートおおや養父市コレクション展」◀【会期】9月13日(金)～29日(日) ※期間中無休【場所】木彫展示館(養父市大屋町大杉826)【料金】有料

【問い合わせ】養父市市民生活部大屋地域局 ☎079-669-0120



昨年度の第29回グランプリ作品「お天道さま」渡邊はる美(愛知県)

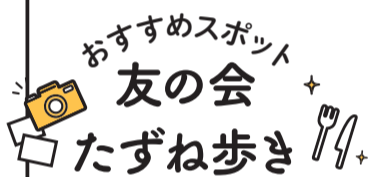
丹波篠山・まちなみアートフェスティバル2024 町屋が美術館に変わる



国の重要伝統的建造物群保存地区である丹波篠山市河原町通(本篠山エリア)を中心にした町屋(店の間、座敷)の中に、丹波地区ゆかりの美術作家や学生らの彫刻、絵画、工芸などの芸術作品を展示します。町屋をまるごと美術館に変えて発表の場にする全国的に例のない試みで、関連事業として町並みでのコンサートも開催されます。

▶丹波篠山・まちなみアートフェスティバル2024◀【会期】9月14日(土)～23日(振休)10時～16時30分 ※17、18日は休廊【場所】河原町妻入商家群(丹波篠山市)【料金】無料

【問い合わせ】同実行委員会事務局(丹波古陶館内) ☎079-552-2524



県立考古博物館 遺跡と一体化した参加体験型博物館 「歴史を楽しく学んで」ボランティアも活躍



博物館の外観(県立考古博物館提供)

古墳の数が日本一多い兵庫県。遺跡の発掘調査も盛んな県ならではの「考古学のワンダーランド」が播磨町にあります。2007(平成19)年に開館した県立考古博物館です。

国の史跡に指定されている大中遺跡に接しており、一帯は大中遺跡公園(通称・播磨大中国古代の村)として整備されています。博物館の建物は遺跡の景観に配慮して高さが抑えられ、壁面には植栽が施されています。

館のコンセプトは「参加体験型博物館」です。県内の発掘調査で得られた大量の資料を記録・保存する考古学本来の目的に加え、来館者に展示と体験学習を通して「歴史を楽しく学んでもらうこと」を目指しています。

館内は無料ゾーンと有料ゾーンに分かれています。無料ゾーンには考古学関係図書をそろえた「情報プラザ」、^{まがたま}勾玉や組みひもづくり、古代の火おこしが体験できる「体験学習室」、出土した遺物の整理作業をガラス越しに見られる「バックヤード見学デッキ」などがあります。

有料ゾーンには常設の「テーマ展示室」と「発掘ひろば」、テーマを設けて展示替えされる「特別展示室」があります。古代から中世にかけての兵庫の歴史を紹介するテーマ展示室では、実物大で復元された古代船や石棺、ナウマ

ソウのジオラマなどが迫力十分です。発掘ひろばでは、遺跡調査の様子が再現され、発掘の模擬体験ができます。展示物や解説パネルは小学生が楽しく理解できるよう工夫されています。



古代の木造船を実物大で復元して展示している(県立考古博物館提供)

特別展示室は大人の考古学ファン向けです。今秋は特別展「うつりゆく^{よろい}甲と^{かぶと}青一弥生から江戸へ」(9月14日～11月24日)が開かれます。時代とともに変遷する^{かつちょう}甲冑の歴史が県内外の出土品や伝世品とともに紹介されます。

子どもの学びを大切にする博物館のコンセプトもあり、来館者全体の3分の2を無料入館者(高校生以下の若い世代)が占めています。また「考古楽者」と呼ばれるボランティアの活躍も特色です。約130人が登録され、体験学習のメニューづくり、遺跡ウォークのガイド役、土器づくり指導などを来館者に提供し、考古学を通じて地域文化の再発見に協力しています。

「であいのみち」—別府鉄道の線路跡

大中遺跡公園には県立考古博物館の隣に播磨町郷土資料館があり、無料で入館できます。大中遺跡の出土品や町出身の「新聞の父ジョセフ・ヒコ」を紹介。館の外には町内をかつて走っていた別府鉄道の青色の機関車や緑色の客車が展示されています。JR土山駅前から大中遺跡公園まで、別府鉄道の線路跡を利用した遊歩道「であいのみち」が整備されています。歴史上の出来事の標示をたどって過去へさかのぼると、古代の村へといざなわれます。



おでかけ ちょっとメモ

- ▶県立考古博物館＝播磨町大中1-1-1。開館時間は9時～17時。有料ゾーンの入場は9時半～16時半。休館は月曜(祝休日の場合は翌平日)、年末年始。有料ゾーンの観覧料は大人200円(150円)、大学生150円、70歳以上100円。秋季特別展は大人500円(400円)、大学生400円、70歳以上250円。高校生以下はいずれも無料。()内は当協会友の会料金。JR土山駅から「であいのみち」を徒歩15分。山陽電車播磨町駅から徒歩25分。☎079・437・5589
- ▶播磨町郷土資料館＝播磨町大中1-1-2。開館時間は9時半～18時(4～9月)、9時半～17時(10～3月)。休館は月曜(祝休日の場合は翌平日)、年末年始。入館無料。☎079・435・5000



別府鉄道の機関車と客車。播磨町郷土資料館の屋外に展示している

読者プレゼント

県立考古博物館の特別展招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。9月12日(日)必着。

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

